

氏 名	職 名	学 位
山崎 岩男	教授	芸術学修士

担当科目	声楽史 卒業論文 声楽実習Ⅰ・Ⅱ 作品研究Ⅱ 身体表現特殊演習 舞台表現特殊演習Ⅰ・Ⅱ
研究分野	声楽
所属学会	日本声楽発声学会

学会および社会における主な活動
・さいたま市文化振興事業団理事 ・ふじみ野市文化協会理事 ・さいたまシティオペラ会長 ・さいたまシティオペラ会長として11年間同団体を運営、就任以来毎年オペラ上演またはコンサートを実施している。2023年10月8日、さいたま市文化センター小ホールにて、「さいたま国際芸術祭2023」参加作品『オペラジュエリーボックスⅠ&ガラコンサート』を上演した。上演に際し尚美学園大学名誉教授、野地朱真、浅川順両氏制作によるプロジェクトマッピングを導入し、コンパクトながら迫力のあるオペラ公演（「椿姫」）を実現した。2024年度は同企画『オペラジュエリーボックスⅡ&ガラコンサート』が9月22,23日に同会場で上演予定である。 ・令和5年11月声楽研究会「ひまわりの会」発声研究講座を担当した。公開レッスン形式で声楽発声指導を実施。身体の仕組みと機能を解説。また演奏はロッシーニ演奏を交えて実施した。 ・令和5年11月第5回「いいやま音楽祭」出演。長野県飯山市文化交流館「なちゅら」飯山市音楽祭実行委員会企画運営によるコンサート。」同時開催のオペラコンサートではカルメン「闘牛士の歌」を歌唱。第九にはソリストとして出演。 ・令和5年6月、混声合唱団アミーチデルカント「第40回記念定期演奏会」指揮、運営を30年に渡って務めてきた杉並の混声合唱団の40回記念コンサート。演奏曲は自身の構成編曲による「唱歌でたどる日本の四季」「ドイツ民謡集」G.フォーレ「レクイエム」を演奏。全曲の指揮と、レクイエムではソリストとして演奏した。 ・令和5年4月三ツ沢合唱団「ゴールデンウエーブコンサート」出演。平均年齢65歳以上の合唱団が全国より集うコンサートに出演。本団出演者の中に90歳以上が3名おり表彰を受けた。木下牧子作品を演奏。 ・第11回味亭コンサート地元の委嘱で実施しているコンサート。明治大正期、黎明期のオペラをテーマとし、講演と演奏を行う。 ・合唱編曲集「パリの空の下」を、合唱団けやきの依頼を受けて構成編曲した。編曲補佐：柴田久美子
主要研究業績
特になし
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
特になし

氏 名	職 名	学 位
伊藤 大	教授	文学士

担当科目	・日本演劇史 ・演劇表現基礎演習Ⅲ・Ⅳ ・舞台表現演習 ⅠA・ⅡA ・演劇表現演習 Ⅰ・Ⅱ ・総合演習 Ⅰ・Ⅱ ・演出論 Ⅰ・Ⅱ
研究分野	演出 フランス演劇
所属学会	日本演出者協会

学会および社会における主な活動
劇団青年座研究所所長
主要研究業績
・夏の川企画公演『櫓の木坂四姉妹』（作＝堀江安夫／令和 5 年 6 月川崎市アートセンターアルテリオ小劇場）演出 ・アーティストジャパン公演 バロック音楽劇『ヴィヴァルディ』（令和 5 年 12 月ういんくあいち・兵庫県立芸術文化センター・令和 6 年 1 月新国立劇場）原案
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
なし

氏 名	職 名	学 位
岡村 宏懇	教授	学士（経済学）

担当科目	演劇表現基礎演習Ⅰ・Ⅱ、古典芸能研究A、卒業研究(演劇)
研究分野	演劇、舞台芸術、表現教育、古典芸能
所属学会	日本演劇学会 和文化教育学会（理事） 京都能楽会（大蔵流狂言師）

学会および社会における主な活動	
【学会】 ・W.S.（単独） 「狂言の和らい〜キョウもゲン気に大笑い〜」 日本笑い学会 第30回大会（開催地：京都光華女子大学）令和5年8月 【学術貢献活動】 ・京都女子大学国文学科・国文学会新入生歓迎行事「能楽鑑賞会」令和5年5月 狂言「寝音曲」の主人役を実演 【社会貢献活動】 ・大蔵流狂言師 上野松嶋会定期能楽会(7月)、豊嶋研鑽能の会(8月)、林定期能(11月)、井上定期能(12月)、 浦田定期能(12月)、日本全国能楽キャラバン（令和6年1月）などに出演 ・国／自治体との教育連携 〈文化庁〉 令和5年度文化庁「舞台芸術総合支援事業」令和5年9月 一般社団法人京都能楽囃子方同明会の学校巡回公演事業として関東圏各小学校にて、 狂言「附子」の次郎冠者役を演じた 〈京都市〉 京都市芸術文化協会主催「ようこそアーティスト文化芸術特別授業」令和5年12月 京都市内の小学校にて狂言の解説・体験型W.Sおよび実演などを行った ・文化観光事業 (株)京都旅企画と提携し、京都来訪の修学旅行生や外国人を対象に、古典芸能（狂言）の 魅力を伝えるべく狂言の解説・体験型W.S.および実演などを行った	
主要研究業績	
【研究論文】 ・「水上勉の竹人形芝居創始についての一考察」 尚美学園大学芸術情報研究 第36号，令和5年12月，pp.1-17 ・「竹人形文楽『はなれ瞽女おりん』（2001）の照明演出の意義と効果 ー能の演出形式との類似性からー」（査読付） 桜美林大学研究紀要 人文学研究 第4号，令和6年3月，pp.15-30	
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績	
・文部科学省・日本学術振興会・科学研究費助成事業（科研費） 基盤研究C〔課題番号／22K00215〕 「竹人形文楽の総合的研究ー水上勉の旧蔵資料からー」 研究代表者(単独) 令和4年度～6年度	

氏 名	職 名	学 位
小林 仁	教授	学術修士

担当科目	「ミュージカル史」「舞台表現演習Ⅰ・Ⅱ」 「ミュージカル歌唱研究Ⅰ・Ⅱ」「ミュージカル作品研究Ⅰ・Ⅱ」 「卒業研究」
研究分野	ミュージカルを中心とした舞台作品における歌唱法
所属学会	日本声楽発声学会

学会および社会における主な活動
なし
主要研究業績
なし
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
なし

氏 名	職 名	学 位
青井 智佳子	准教授	学士（理学）

担当科目	身体表現 B（ストリートダンス）、身体表現 D（ジャズダンス） ミュージカル表現演習 I、ミュージカル表現演習 II、 総合演習 A、総合演習 B、 卒業研究（上演系）
研究分野	ミュージカルにおけるソング&ダンス コミュニケーションデザイン 映像分野
所属学会	なし

学会および社会における主な活動	
・未来和樹 LIVE 2022 「伝苑」（於：市川市文化会館 小ホール 2022 年 9 月 10 日～11 日） ゲストダンサー	
主要研究業績	
・オンラインテキスト作成 ソング&ダンス 学生が運営をする舞台制作のスプレッドシート	
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績	
なし	

氏 名	職 名	学 位
大隅 智佳子	准教授	博士（音楽）

担当科目	声楽実技・特別舞台演習・舞台表現特殊演習Ⅰ・Ⅱ・身体表現特殊演習Ⅰ・Ⅱ・歌唱表現基礎演習ⅠC・ⅡC・ⅢC・ⅣC・舞台応用芸術論・オペラ歌唱研究ⅠⅡ・オペラ作品研究ⅠⅡ
研究分野	声楽・オペラ
所属学会	二期会

学会および社会における主な活動 新国立劇場における外国人キャストのカヴァー、杉並リリカ主催コンサート、モーツァルトの音楽を楽しむ会主催コンサート（0歳から対象子供のためのコンサート企画含む）、足利オペラ・リリカ主催コンサートなど多数出演。栃木県足利市での足利市民会館専属プロフェッショナル芸術団体「足利オペラ・リリカ」において音楽監督を務め、自ら企画・運営を行いオペラ研究科での後進の指導の他、2023年度定期公演モーツァルト作曲《コジ・ファン・トゥッテ》団体監督及びオペラ制作を担当。自らのオペラ研究団体として OHSUMI&PRODUCE を主宰。自主企画によるオペラ及び演奏会を企画・運営し、年に数回の演奏活動を行う。夏と冬にアルテリーベ東京にてミニ・コンサートを開催。アマチュア合唱団 OAP 合唱団を結成・運営。新型コロナウイルスの影響によりヴェルディ作曲《レクイエム》が2020年より延期されている中で、困難な状況においても実現可能な演奏会をモットーにコンサートを企画。2023年度は感染予防対策緩和の状況の中でも安全な公演実施を意識し、モーツァルトの音楽を楽しむ会と共催し、ベートーヴェン作曲《第九番交響曲》を企画公演。合唱とオーケストラの大きな演奏会を、感染者を出さずに公演し成功した。
主要研究業績 音楽・演奏博士としての年間を通じての演奏活動。（オペラ・コンサート含む）特に重要なものを挙げる。2023年度は新国立劇場主催オペラ公演に外国人キャストのカヴァーとして多数公演に関わる。特に《サロメ》は劇場からの信頼も厚く、代理でリハーサル演奏なども行った。音楽監督を務め12年目となる足利オペラ・リリカにおいて定期公演のオペラをプロデュース、モーツァルト作曲、歌劇《コジ・ファン・トゥッテ》を令和6年1月21日（日）に、久々の通常公演を実施し、成功した。 オペラ研究として令和6年2月16日（金）内幸町ホール主催依頼を受けイタリア19世紀のベル・カント・オペラ代表作ドニゼッティ作曲《アンナ・ボレーナ》公演に挑戦。世界的に見ても演奏が困難とされるオペラ作品を演奏研究の観点から挑戦し、プロデュースと主役演奏を務めた。オペラファンからの高い評価も多く、オーケストラ演奏による完全上演の希望の声も出ており、今後のオペラ演奏研究のメインテーマとして続けていく。 また主宰運営する OAP 合唱団の演奏会を実施。感染症対策が緩和され久しぶりの通常公演の形態でベートーヴェン作曲《第九演奏会》をモーツァルトの音楽を楽しむ会と共同企画し、マスク無しの通常形態の中、安全安心な公演企画を意識して合唱とオーケストラの演奏会を実施し無事公演した。演奏者として演奏研究を続けられる環境創りも研究の1つとして取り入れることが出来た。
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績 足利市民プラザを通じて「足利オペラ・リリカ」運営の文化庁への助成金申請。

氏 名	職 名	学 位
清水 典人	准教授	教育学士・体育学修士

担当科目	身体表現 C、身体表現 E、舞踊表現演習 I、総合演習 A、卒業研究（ダンス）、卒業研究（論文）、舞台芸術教育論、舞踊表現基礎演習Ⅳ、舞踊特殊研究
研究分野	舞踊学・スポーツプロモーション
所属学会	公益財団法人日本女子体育連盟、一般社団法人現代舞踊協会、日本教育大学協会全国保健体育・保健研究部門舞踊研究会

学会および社会における主な活動
・一般社団法人現代舞踊協会 ダンスプラン 2023【選考委員】 ・全国つくば洋舞コンクール【審査員】 ・茨城県洋舞踊協会主催 The 17th DANCE SPIRIT IBARAKI【ゲストアドバイザー】 ・ダンス・インキュベーション・フィールド岡山 2024 公演「紡 TSUMUGI ～宇喜多秀家の物語～」主催：岡山市／公益財団法人岡山文化芸術創造【演出・振付・指導・出演】 ・アートキャラバン2「劇場へ行こう！ダンスを見よう。日本全国 Dance キャラバン 2023 プロメテの火 【出演】イゴザイダー【演出・振付・出演】 ・第76回新潟県高等学校総合体育大会兼 第35回全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)予選会 【審査委員長】 ・Misako Ballet studio Post Performance Reception アメリカメリーランド【演出・振付・出演】
主要研究業績
・すぐCOCOアート!!USA アメリカメリーランド州 【ワークショップ・演出】 ・2024 都民芸術フェスティバル現代舞踊公演 作品:水廻(みずめぐる) ～Water circle～ 私達がまだ経験したことの無い未来へ、この大地を継ぐ。【演出・振付・出演】 ・岡山県高等学校ダンス協議会 【ワークショップ】
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
令和5年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業 現代舞踊新進芸術家育成Project「アウトリーチProject：劇場外での実践と地域へのコミットメント」それぞれのたましいのかたち Season1, 「Dancer meets Electric wheelchair Soccer player.」

氏 名	職 名	学 位
関 聡太郎	准教授	学術修士

担当科目	演劇表現演習Ⅰ 総合演習Ⅰ 古典芸能基礎演習（殺陣）Ⅰ・Ⅱ 舞台知的財産権概論 卒業研究（論文）
研究分野	舞台全般（演劇・ミュージカル他、ライブエンターテインメント） 時代劇研究 ライブエンターテインメントに係る知的財産権の研究
所属学会	日本弁理士会

学会および社会における主な活動
認定 NPO 法人「演劇倶楽部『座』」 監事 正伝十二騎神道流（古武道） 4 段位（導士） 前川知的財産事務所 パートナー弁理士（著作権、商標） 2023 年 11 月 12 日～12 月 3 日 主催：千葉県船橋市「ミュージカル・ワークショップ」講師（演出・演技）船橋市中央公民館
主要研究業績
特になし
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
特になし

氏 名	職 名	学 位
三輪 亜希子	専任講師	博士（体育スポーツ学）

担当科目	舞踊表現基礎演習Ⅰ～Ⅳ 舞踊史Ⅰ・Ⅱ 舞踊表現演習Ⅰ・Ⅱ 総合演習（ダンス）A・B 総合演習B（論文）卒業研究（ダンス）卒業研究（論文） 舞台表現演習ⅠB スポーツ方法（ダンス）、舞踊論B
研究分野	創造性 身体教育 舞踊学 芸術教育
所属学会	舞踊学会 日本体育・スポーツ・健康学会

学会および社会における主な活動	
・四日市市文化まちづくり財団事業「みはまワークショップ」ダンス部門ディレクター就任 ・音楽宅急便 2023「クロネコファミリーコンサート」, 第1回オンラインレッスン「クラシックにおける「踊りの音楽」を代表する「バレエ」を学ぼう！踊ろう！」, https://youtu.be/dklBBnibVtw?si=BknoZkbbzoEzA7s9, ・音楽宅急便 2023「クロネコファミリーコンサート」, 第2回オンラインレッスン「踊るための美しいニュアンスをつかみましょう！～」, https://youtu.be/58NSbwJx5cI?si=XqPy3cLMzlmnu_LU ・株式会社 WaiSports ジャパン主催社会人基礎力研修事業, 産学官連携の神髄に迫る 2023 首長/社長研究会—スポーツの付加価値について体感と知感—, 対象：茨城県市長および地域スポーツ課役員, 業務内容：「創作ダンスと自分づくり」講師 ・一般社団法人スポーツ環境デザイン研究所主催「放課後 Play パーク プログラム」講師 ・株式会社 Waisports ジャパン主催社会人基礎力研修事業, 実践型能力開発研修「文武両道場」SCC プログラム講師 ・全国つくば洋舞コンクール 2023 モダンアンサンブル部門第1位を受賞指導 ・ウエスタ川越音楽企画「ワクワクダンス からだで話そう—speaking body（英語編）！—」講師 ・「ダンスで創造力拡張を」執筆, 毎日新聞（愛知・三重・岐阜版）1月24日朝刊	
主要研究業績	
・Dance Studio「DOODLE」10周年記念発表会講師 ・イッセイミヤケ《プリーツプリーツ》30周年PVムーブメントディレクション担当 ・音楽宅急便 2023「クロネコファミリーコンサート」5都市ツアー, 指揮：飯森範親, 司会：朝岡 聡（元テレビ朝日）, ダンス：三輪亜希子, ① 演奏：山形交響楽団, 会場：南相馬市民文化会館 ゆめはっと大ホール, ② 演奏：東京交響楽団, 会場：本庄市民文化会館 ホール ③ 演奏：大阪フィルハーモニー交響楽団, 会場：フェニックス・プラザ(福井) ④ 演奏：日本センチュリー交響楽団, 会場：レクザムホール（香川県県民ホール）大ホール ⑤ 演奏：九州交響楽団, 会場：福岡サンパレス ホテル&ホール ・音楽宅急便「クロネコファミリーコンサート」youtube 配信, https://youtu.be/iGobpyeAro?si=u-8_G8ZPVUwXx4Q	
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績	
特になし	